

令和6年8月1日

## 幹事長談話

東京都議会自由民主党

幹事長 小松大祐

本日の総会において、新役員が選出されました。これから1年間、新役員を中心に都政に邁進してまいります。

新体制のもっとも重要な役割は、都民の期待に応えられる公約を掲げて、来年に控えている都議会議員選挙で都民の大きな信頼を得ていくことです。そうした体制を新役員が先頭に立ち、この一年でしっかり作ってまいります。

いま、株価は高くなっているのにも関わらず、日頃接する都民、事業者の方々からは、豊かさの回復が感じられないという、厳しく切実な声が聞こえてきます。

特に中間層の方々の子供・子育てにおいては、様々な日常的経費を抱えており、こうした方々の暮らしをどのように支えていくのか、現役世代に暮らしの豊かさが実感できるような支援策に力を注いでまいります。

そのためには、知事、副知事や都庁の理事者、職員の方々と信頼関係を創り、円滑なコミュニケーションを丁寧に行っていく中で、次の東京都政を一緒に作ることが最優先であると考えます。

少子高齢化対策や物価高騰対策、自然災害に備える首都強靱化など都政の課題は山積していますが、常に社会の変容を機敏に感じ取り、機動的かつ柔軟に対応していきます。

都議会自民党は、東京都政が引き続き強固で健全な財政基盤を堅持しつつ、都民や都内事業者の実態に則した施策を迅速に実現していくために、全力で取り組んでまいります。